

# 記入例

## 収入の減少状況に関する申立書（特例総合支援資金用）

京都府社会福祉協議会 会長 様

私が申込みをしました生活福祉資金の貸付金について、貸付の要件である新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少状況については、以下のとおりであることを申告いたします。

勤務先名称または職業	飲食店経営
勤務先所在地	〒***-**** 〇〇市 ★★町 △△番地 TEL: @@@ ( @@@@ ) @@@@
減少前の収入	令和 〇 年 〇 月時の月額所得（手取り）は、約 25 万円でした。
減少後の収入	令和 〇 年 〇 月時の月額所得（手取り）は、約 5 万円でした。
減少の理由	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、来客数が減少したことによる減収

・借入申込書に記入した勤務先名称または職業と勤務先所在地、電話番号をご記入ください。  
・離職されている場合は、離職前の勤務先をご記入ください。

「減少前の収入」には、令和元年12月以降で、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受ける前の「月」と「収入額」をご記入ください。「減少後の収入」には直近の収入があった「月」と「収入額」をご記入ください。「減少の理由」には、分かる範囲での減少の理由をご記入ください。

給付（該当するものに○）	・生活保護 ・年金 ・その他（
他の公的給付に加えて特例貸付が必要な理由	（生計費と他の公的給付の金額、 今回の申請以外に既に利用している公的な給付があれば○を付け、資金が必要な理由をご記入ください。

令和 〇 年 〇 月 〇 日

（借入申込者） 住所 京都市 ★区 □□□□ △△番地

住民票に記載されている通りに、借入申込者が住所・氏名を自筆してください。  
※外国籍の方は通称名も記載

名 福 祉 一 郎 (印)

朱肉の印鑑を押印してください。  
（スタンプ印は不可）